

事業概要

- 所在地：館林市館小桑原町
- 路線名：国道354号 小桑原町工区
- 事業内容：電線共同溝 延長 500m (両側1,000m)
- 全体事業費：約5億円
- 事業期間：平成27年度～令和6年度(10年間)
- 現在の交通量(H27)：25,832台/日(自動車)
 - ： 26人/日(歩行者)
 - ： 116台/日(自転車)

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

電線を地中化して
電柱を撤去します

地元の
声

- ・東北自動車道にもつながる主要道路。災害時も通れるようにしてほしい。(地元住民)
- ・狭い歩道のなかに電柱があるため、歩きづらい。(沿線の住民)

成果を示す項目	実施前	実施後(目標)
電柱倒壊のおそれ	あり	なし

実施前

- ◆電柱があるため、災害時に電柱が倒壊し、道路が寸断されるおそれがあります。

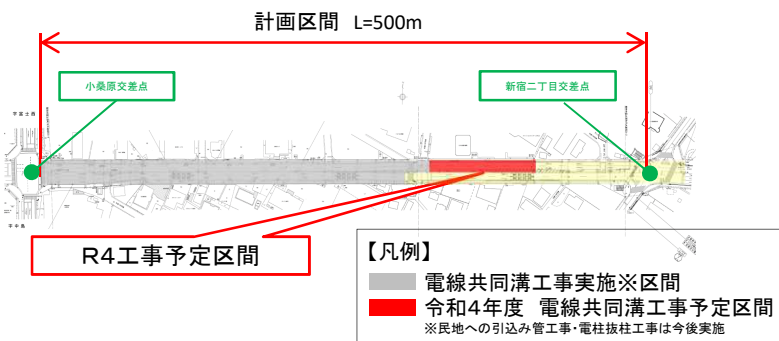


実施後

- ◆道路上の電柱が無くなり、災害時の安全な通行が確保されます。



事業の進捗状況(R4年3月現在)



今、何をしているか

令和4年度は、引き続き電線共同溝工事(電線を地中へ収容するための管路等の敷設)を進めます。



現在の工事状況



R4工事予定箇所

事業のすすみ具合

